

VI 情報収集の方法

科学研究を進める上で、研究素材や観察、実験方法等を調べる際必要な情報を適切に入手し、参考にすることが大切である。情報源としては身近な人や地域の自然科学施設等の活用、図書館等で科学研究に関する書籍、各種の図鑑や百科事典等の活用、インターネットによる Web ページの活用等がある。ここでは、インターネットを活用した情報の収集について述べる。

インターネットで情報収集する際の留意事項



- ①調べたい事柄を様々なキーワードにして、複数の Web ページを検索する
- ②検索した Web ページの発信者確かめ、情報の信頼度を把握する
※公の機関、大学等の研究室の Web ページは信頼度が高いと考えてよい。
- ③調べた内容を引用する場合は、参考文献としてサイト名、アドレス、発信者を明記する

質問ができる！

- 質問したい内容を書き込むと、後日その回答が表示される
- 過去の質問回答集がある

【例】

「サイエンスQAひろば」

<http://qa.jst.go.jp>

科学技術振興機構

研究テーマが分かる！

- 過去の日本学生科学賞作品（入賞・入選）テーマが分かる
- 都道府県や学校名での検索ができる

【例】

「日本学生科学賞情報 site」

<http://www.jssa.com>

日本サイエンスサービス

この他にもいろいろな情報源があります。

化学薬品の扱いが分かる！

- 薬品名や注意事項で調べることができる

【例】

「化学薬品データベース」

<http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/yakuhin>

仙台市科学館

自然保護の基礎知識が分かる！

- 自然保護に関する法令や届出等が分かる
- 希少な野生生物図鑑がある

【例】

「インターネット自然研究所」

<http://www.sizenken.biodi>

c.go.jp

環境省